

デニス・バンクス & 喜多郎 Dennis and Kitaro
Let Mother Earth Speak
母なる地球の語りを聞きましょう

こんにちは、デニス・バンクスです。
ミネソタ北部のオジブエ族の地、アニシナベ(五大湖周辺部族)の者です。
私たちの部族は長い間、”ミドウィン”と言う深い信仰のスピリチュアルな社会でした。これから、この信仰についてお話したいと思います。これはとても強い強い信仰なのです。

Song 1: MIGWETCH GITCHI MANITOU
ミグイッチ・ギッチ・マニトゥ (オジブエ語)
偉大なる精霊 ありがとう

先ず、私たちと母なる大地との結びつきをご理解下さい。この惑星は私たちが「母なる地球」と呼んでおり、自分たちはこの地球の子供なのだと思っています。私たちは皆、母なる地球から生まれたのです。全ての生き物、四つ足のもの、翼を持ったもの、草の葉片、小さな虫、みな同族です。同じ空気を吸い、水も飲みます。そしてこれらすべてのものに関連した儀式を行います。

月は私たちの祖母として、尊敬され、太陽は長兄として、敬意を払われます。最初に私が歌うのは、偉大なる精霊への謝恩の歌です。それは私たちがここに存在出来る事を、創造主への感謝を捧げるものです。私たちを生んだくれた地球へ。それはミグイッチ・ギッチ・マニトゥという歌です。ミグイッチはありがとう、ギッチ・マニトゥは偉大なる精霊という意味です。